

2022 年 11 月 8 日

お得意様 各位

三多摩生コンクリート協同組合

理事長 小林 正剛



残コン有償化について（お願い）

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊協同組合は 2013 年 6 月に戻りコンの有償化制度を導入して以来、持ち帰りコン（戻りコン+残コン）の削減を目指し需要家様のご理解、ご協力を賜りながら、活動を展開してまいりましたが、残念ながら大幅な低減には繋がっていない状況です。一方、産業廃棄物処理業者の減少や処理場の容量も限界に近づき、受入れ制限の観点から処理費は高騰を続けており、このままの量を長期にわたり処理していく事は不可能と考えられます。

需要家様におかれましても主要建設資材の製造に伴う CO2 排出量の削減に向けた取組を精力的に進めておられますが、生コンクリート業界で実施出来る対策として持ち帰りコンの削減に努めてまいりたいと思います。

ついては、持ち帰りコンの削減に向け、戻りコンと同様に残コンを有償化し、削減に向けて抑止力とさせて頂きまますので、事情ご賢察のうえ、ご理解とご協力賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1.導入時期

2023 年 2 月 1 日～2023 年 4 月 30 日までは制度の試行期間とし、正式実施については 2023 年 5 月 1 日出荷分からとします。

2.有償化内容

(1) 残コンの定義

アジテーター車から一部荷卸し後、持ち帰る生コンクリート。

(2) 正式実施日

2023 年 5 月 1 日出荷分からとします。

(3) 料金

残コン 1 m³あたり『キャンセル料 10,000 円』とします。

需要家の負担額は『商品代相当額+キャンセル料 10,000 円/m³』となります。

(4) 荷卸しをキャンセルした生コンクリートの確認及び伝票サインの方法

1) 現場担当者立ち合いの下、運転手による目視確認を行います。

2) 『残コン・戻りコン残数確認書』シールを納入伝票（納品書・受領書）の裏面に貼付し、『残コン・戻りコン残数量確認シート』を参考に目視確認を行います。数量確認後にシールに記載している『全量・4・3・2・1』の中から該当する数量を○で囲み、現場担当者様のサインを頂きます（各数字の中間の量の場合は、少ない量を選択する）
なお、中型車、小型車の場合は 0.5 m³単位の確認をお願いします。

3) 戻りコンの場合は『全量』となります。

以上